



2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 ヤマハ発動機株式会社

コード番号 7272

URL <https://global.yamaha-motor.com/jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 設楽 元文

問合せ先責任者 (役職名) 財務部 コーポレート
ファイナンス SSL

(氏名) 八木 太造

(TEL) 0538-32-5013

半期報告書提出予定日

2026年8月5日

配当支払開始予定日

2026年9月4日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前中間利益		中間利益		親会社の所有者に 帰属する中間利益		中間包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期中間期	1,497,989	17.2	158,476	88.6	159,487	92.5	120,456	103.8	113,900	114.7	152,791	732.3
2025年12月期中間期	1,277,820	△5.2	84,032	△45.5	82,857	△46.2	59,104	△51.8	53,061	△53.0	18,358	△90.9

	基本的1株当たり 中間利益		希薄化後1株当たり 中間利益	
	円	銭	円	銭
2026年12月期中間期	117.37		117.32	
2025年12月期中間期	54.56		54.51	

(注) 2025年12月期連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年12月期中間期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年12月期中間期	3,021,226	1,292,919	1,251,305	41.4
2025年12月期	2,902,584	1,198,329	1,132,238	39.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	25.00	—	10.00	35.00
2026年12月期	—	25.00			
2026年12月期(予想)			—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

(注)表示は、対前期増減率							
	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900,000	14.4	260,000	105.7	170,000	955.3	175.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) ①の詳細は、添付資料13ページ「2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」に記載のとおりです。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期中間期	1,018,125,101株	2025年12月期	1,018,125,101株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	47,506,570株	2025年12月期	47,746,909株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年12月期中間期	970,481,205株	2025年12月期中間期	972,490,705株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき、当社が合理的であると判断した見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経営環境の変化、市場の需要動向、為替の変動等のリスク、不確実性等の要因により、大きく異なる可能性があります。リスク、不確実性等の要因に関する詳細は、当社が公表している最新の有価証券報告書をご参照ください。